

女性活躍推進に関する講座事業【高岡市】

総事業費	384 千円
交付金額	192 千円

地域の実情と課題

「男性は仕事を優先し、女性は家庭を優先すべき」という考え方は、依然として根強く残っており、本市が令和3年度に実施した市民意識実態調査での回答でもその傾向が見られた。男女平等・共同参画社会の実現のため、男女が互いを尊重し協力しあえる関係を築けるよう意識啓発の取り組みを進めていく必要がある。

事業の特徴

- ・高岡市男女平等推進センター企画講座
女性が職業生活と家庭生活を両立しながら力を発揮するための学習や意識啓発を行った。
- ・高岡市男女平等推進センター市民企画講座・学習支援事業
市民、団体、事業所等などから女性活躍推進に関する講座の企画や学習事業を募集し、採用された企画講座や学習支援事業をセンターと連携して実施した。

事業の効果

参加者数は目標値に達しなかったが、講座実施後のアンケート結果からは「様々な年代の人と情報交換ができた」「いろいろな立場の人の意見を知れて勉強になった」という感想が多かった。職場や家族以外の人と触れ合い意見交換することで、参加者が自分の普段の生活を見直すきっかけとなっている。

- ・自分の能力発揮のための講座は関心が高く、多くの参加が見込めると考えられる。

目的・目標

- 【実績】・センター企画講座 85人／定員175人
・市民企画講座及び学習支援事業 企画団体
4団体／5団体以上

目標に達しなかった。センター企画講座は開催時期や周知方法を見直すなど、受講者の増加を図る。市民企画講座及び学習支援事業は具体例や過去の事例を提示し、相談に応じる旨を明記するなど、市民が取り組みやすいよう配慮し周知を行う。

連携団体

- 「高岡市男女平等推進センターネットワーク会議」
- ・センター企画講座の内容や講師などについてネットワーク会議で意見や助言を求めた。
 - ・当年度の市民企画講座及び学習支援事業のテーマについてネットワーク会議で意見や助言を求めた。
 - ・各事業の実施時には、ネットワーク会議構成団体と情報共有を行い、周知拡大・参加促進を図った。

今後の課題

- ・今後もニーズに沿ったわかりやすいテーマを設定し、より多くの市民が関心を持つ講座を実施することで、職業生活だけでなく、あらゆる分野に関連する女性活躍の推進や意識啓発を図る。
- ・参加促進を図るため、開催や周知方法について、オンラインや高岡市公式LINEの活用など効果的な方法を検討する。

2 女性活躍推進に関する講座事業

・高岡市男女平等推進センター企画講座

女性が職業生活と家庭生活を両立しながら力を発揮するための学習や意識啓発を行った。

- ①「誰もが生きがいを感じられる社会を目指して～性別役割分担意識ってなに?～」
- ②「女性のためのアサーティブネス・トレーニング」
- ③「一人ひとりの違いが尊重される高岡市へ
～「ひとのこと」ではなく「自分のこと」として多様な性を考える～」
- ④話スペース「ぽこあぽこ」(毎月1回)
- ⑤女性活躍推進セミナー「女性のためのメンタルヘルス・マネジメントセミナー」

・高岡市男女平等推進センター市民企画講座

市民、団体、事業所等などから女性活躍推進に関する企画を募集し、採用された3企画をセンターと連携して実施した。

- ①「クロスロード・ダイバーシティゲーム体験会」(米村 美樹子氏)
- ②「女性たちによる無料相談会」(多職種ネットワーク高岡)
- ③「いっしょにやろうよ☆つながってひろがる対話で仲間づくり」(ふあん・ふあしい・Café)

・高岡市男女平等推進センター学習支援事業

- ①「やさしく楽しく学ぼう 女性の政治参画～婦選運動から候補者男女均等法まで～」(シャキット富山35)

